

松下幸之助関連資料

二〇〇七年七月一日～十二月三十一日

・松下幸之助の名前のみの掲載資料は割愛しています。
・掲載資料には、社内限定、非売品など特殊なものも含まれています。
・資料の閲覧については、編集室にて個々対応いたしますが、資料の性格によってはご要望に沿えないこともありますので、ご了承ください。

【書籍】

(編著)

- ◆PHP総合研究所編『「愛蔵版」松下幸之助一日一話』PHP研究所、八月発刊
- ◆松下幸之助・堺屋太一著／石山四郎・小柳道男編『新版松下幸之助経営回想録』プレジデント社、十月発刊
- ◆松下幸之助『「新装版」道は無限にある』PHP研究所、十月発刊
(関連記事・記述を所収するもの)
- ◆PHP研究所編『使える！いい言葉』PHP研究所、七月発刊
- ◆木村耕一編著『思いやりのこころ』1万年堂出版、八月発刊
- ◆秋山仁他『「新版」打たれても出る杭になれ——失敗や挫折こそ成長のチャンス』PHP研究所、八月発刊
- ◆岬龍一郎『いい言葉は、いい仕事をつくる——成功する人はいいつも気高い「言葉の灯」をともしている』PHP文庫、八月発刊
- ◆別冊宝島編集部編『松下幸之助』宝島社文庫、八月発刊

- ◆水野敬也『夢をかなえるゾウ』飛鳥新社、八月発刊
- ◆日刊工業新聞社編『図解 松下電器』日刊工業新聞社、八月発刊
- ◆渡邊祐介『決断力の研究——名経営者のソロバンはどこが違うのか』PHP研究所、九月発刊
- ◆小林宏至『商人道に学ぶビジネスの鉄則』マネジメント社、九月発刊
- ◆稲盛和夫『人生の王道 西郷南洲の教えに学ぶ』日経BP社、九月発刊
- ◆岡本伸也『超』人間力——エピソードで学ぶ「人を動かす技術」PHP研究所、九月発刊
- ◆藤井義彦『経営者格差——会社がワーキングプアを助長する』PHP新書、九月発刊
- ◆江口克彦『いい仕事の仕方』PHP新書、九月発刊
- ◆飯田亮『正しさを貫く——私の考える仕事と経営』PHPファクトリー・パブリッシング、十月発刊
- ◆北尾吉孝『人物をつくる——真のリーダーに求められるもの』PHP文庫、十月発刊

- ◆長田貴仁『社長の値打ち——「難しい時代」にどうあるべきか』光文社新書、十月発刊
- ◆日本経営倫理学会編『経営倫理用語辞典』白桃書房、十月発刊
- ◆谷沢永一『嫉妬の正体』ビジネス社、十一月発刊
- ◆鍵山秀三郎著・亀井民治編『人間を磨く言葉』PHP研究所、十一月発刊
- ◆水野博之『落ちこぼれ万歳——自分を生きたアントレプレナー列伝』明拓出版、十一月発刊
- ◆下村澄『「新装版」安岡正篤先生に学ぶ人間の品格』PHP研究所、十一月発刊
- ◆PHP研究所編『仕事の指針・心の座標軸 私を支えた言葉』PHPエディターズ・グループ、十二月発刊
- ◆ドラッカー研究室編『ドラッカー——「流の仕事をするプロの教え」』アスペクト、十二月発刊
- ◆伊丹敬之・田中一弘・加藤俊彦・中野誠編著『松下電器の経営改革』有斐閣、十二月発刊

【ムック】

- ◆アーク・コミュニケーションズ編『図解』思わず「そうじ」がしたくなる本』PHP研究所、七月発刊

【商業雑誌】

- ◆「特集1 アメーバ経営の衝撃」稲盛フィーバーの秘密 同じ目線で叱咤する「等身大のカリスマ」『日経ベンチャー』七月号、日経BP社

- ◆「特集 機を活かす」インタビュー④ 富士メガネ会長・金井昭雄「生き返った、人生が変わったと喜ぶ人たちがそこにいた」『致知』七月号、致知出版社
- ◆高橋誠之助「もう一人の創業者 松下むめの（その十九）」『理念と経営』七月号、コスモ教育出版
- ◆田舞徳太郎「《小説 松下幸之助》第十九話 人生の謎を遺した政楠」『理念と経営』七月号、コスモ教育出版
- ◆北康利「《特集Ⅱ 伝統に目覚める日本人》プリンスブルのある日本へ」『Voice』七月号、PHP研究所
- ◆上坂冬子「《松下政経塾同宿記》第一回 入塾式」『Voice』七月号、PHP研究所
- ◆谷口全平「《松下幸之助の歩んだ道・学んだこと》六 初めての自転車販売——熱意が人の心を動かす」『PHP』七月号、PHP研究所
- ◆「《松下幸之助 初めに思いありき》平凡なことの積み重ねと経営理念があつてこそ、大きな発展は生まれる」『PHP Business Review』七・八月号、PHP研究所
- ◆江口克彦「《松下幸之助哲学「松翁論語」を読む》26 日々の反省と自己観照が人間としての成長につながる」『PHP Business Review』七・八月号、PHP研究所
- ◆神渡良平「『PHP Web サイト「松下幸之助 成功塾——道をひらく」関連企画」主題のある人生——命を知り、命を尽くす」『PHP Business Review』七・八月号、PHP研究所
- ◆「《PHP経営者友の会 会員インタビュー》金沢PHP経営者友の会会長・大野木義人「PHP友の会の勉強会を通じて「人間らしい生き方」を

- ◆「学んだ」[PHP Business Review] 七・八月号、PHP研究所
- ◆「真々庵の四季」[PHP Business Review] 七・八月号、PHP研究所
- ◆「有訓無訓」富士メカネ会長・金井昭雄 幸之助氏も認めた技術屋「見える」喜びを世界に」[日経ビジネス] 七月九日号、日経B P社
- ◆「現代の肖像」国立ファーム社長・高橋がなり」[AERA] 七月二十三日号、朝日新聞社
- ◆「TOP REPORT」『あるべき論』を失った経営は危険だ！』「財界」七月二十四日号、財界研究所
- ◆半藤一利VS秦郁彦VS戸高一成VS福田和也VS平間洋一「総力特集 昭和の海軍 エリート集団の栄光と失墜」6 戦艦大和とゼロ戦——ソニー、松下への遺産」[文藝春秋] 八月号、文藝春秋
- ◆野田一夫VS椎名武雄VS針木康雄「特集 原田泳幸「勝利の方程式」」[座談会] 3でよ日本のプロ経営者」[BOSS] 八月号、経営塾
- ◆「特集 人は教えによりて人となる」インタビュー③ 大和屋女将・阪口純久「リーダーたちの教えに支えられた我が女将人生」『致知』八月号、致知出版社
- ◆「居酒屋PTA協議会が選定 これが最強の役員人事だ！」『プレジデントファミリー』八月号、プレジデント社
- ◆「企業事例研究」① 虎屋代表取締役社長・黒川光博「将来については分かりません。大切なのは“今”です」『理念と経営』八月号、コスモ教育出版
- ◆「企業事例研究」② 酒本運送代表取締役社長・阪本享三「“安く、速く、安全に”だけではあかん。環境を配慮せんと生き残れない」『理念と経営』八月号、コスモ教育出版
- ◆高橋誠之助「もう一人の創業者 松下むめの(その二十一)」『理念と経営』九月号、コスモ教育出版
- ◆田舞徳太郎「小説 松下幸之助」第二十一話 善き経営は社会を益す」『理念と経営』九月号、コスモ教育出版
- ◆上坂冬子「松下政経塾同宿記」第三回 無税国家」[Voice] 九月号、PHP研究所
- ◆谷口全平「松下幸之助の歩んだ道・学んだこと」八 配線工の時代——広く社会を知る」[PHP] 九月号、PHP研究所
- ◆「松下幸之助 初めに思ひありき」人を育つ、活かすには」[PHP Business Review] 九・十月号、PHP研究所
- ◆江口克彦「松下幸之助哲学『松翁論語』を読む」27 実践と思考をくり返して人も企業も成長発展しよう」[PHP Business Review] 九・十月号、PHP研究所
- ◆「PHP経営者友の会インフォメーション 松下幸之助から学んだこと」名古屋PHP経営を考える会会長・山口守之「専業に徹すること——松下幸之助著『実践経営哲学』46」[PHP Business Review] 九・十月号、PHP研究所
- ◆「真々庵の四季」[PHP Business Review] 九・十月号、PHP研究所
- ◆「特集1 第一回社長力検定100問」行動編・先人たちの教え」[日経ベンチャー] 十月号、日経B P社
- ◆長田貴仁「特集 人を魅了する社長の『パフォーマンス力』」大手トップが見せたパフォーマンスに学ぶ」[経営者会報] 十月号、日本実業出版社
- ◆宮本惇夫「特集 孫正義の『ケンカ戦法』」第三部 日本企業ケンカ史

- ◆伊與田覺「社長塾 論語の対話」その二十 君子に九思有り」『理念と経営』八月号、コスモ教育出版
- ◆高橋誠之助「もう一人の創業者 松下むめの(その二十一)」『理念と経営』八月号、コスモ教育出版
- ◆田舞徳太郎「小説 松下幸之助」第二十話 共存共栄の芽生え」『理念と経営』八月号、コスモ教育出版
- ◆上坂冬子「松下政経塾同宿記」第二回 日米交流」[Voice] 八月号、PHP研究所
- ◆谷口全平「松下幸之助の歩んだ道・学んだこと」七 蒸気船からの転落——良運を信ずる」[PHP] 八月号、PHP研究所
- ◆「編集長インタビュー」ニトリ社長・似鳥昭雄氏「いつも逆境を待っている」[日経ビジネス] 八月二十日号、日経B P社
- ◆「特集 参謀という生き方」[BOSS] 九月号、経営塾
- ◆「東京・杉並区が『住民税ゼロ構想』「無税国家」は実現できるか？」「ザ・リパティ」九月号、幸福の科学出版
- ◆「なぜ戦後教育は崩壊したのか 教育再生の条件(後編)」[ザ・リパティ] 九月号、幸福の科学出版
- ◆小柴昌俊VS片方善治「巻頭対談⑨ 創業の精神を語る」頭を振り絞り、考えぬけば「神」が下りてくる」『理念と経営』九月号、コスモ教育出版
- ◆「企業の成功法則」社長力・管理力・現場力 三位一体論」『理念と経営』九月号、コスモ教育出版
- ◆「人に歴史あり」⑩ 逆境！ その時、経営者は……エイト興産代表取締役・八田厚子「徳を積む生き方が目に見えない力を生む」『理念と経営』九月号、コスモ教育出版
- ① 神様とカリスマが戦った価格決定権の行方」[BOSS] 十月号、経営塾
- ◆松井秀文VS北尾吉孝「特集 人生の大則」『人生の大則』の書「修身教授録」に学ぶもの」『致知』十月号、致知出版社
- ◆田舞徳太郎「『気づきの人間学』第一四九回 すでに起こった未来」『致知』十月号、致知出版社
- ◆北尾吉孝VS上田宗央「『徳』と『強さ』で起こすネット金融革命」『フィナンシャルジャパン』十月号、ナレッジフォア
- ◆大濠一朗「愉快に働く十カ条」第一条 仕事を自分のものにせよ」『理念と経営』十月号、コスモ教育出版
- ◆高橋誠之助「もう一人の創業者 松下むめの(その二十一)」『理念と経営』十月号、コスモ教育出版
- ◆田舞徳太郎「小説 松下幸之助」第二十二話 人間を幸せにしたいという祈り」『理念と経営』十月号、コスモ教育出版
- ◆山田宏「特集 民主党は政権を取れるか」若手は分党の覚悟で戦え」[Voice] 十月号、PHP研究所
- ◆上坂冬子「松下政経塾同宿記」第四回 原爆慰霊祭」[Voice] 十月号、PHP研究所
- ◆谷口全平「松下幸之助の歩んだ道・学んだこと」九 肺炎カタルにかかると——不健康もまたけつこう」[PHP] 十月号、PHP研究所
- ◆「特集2 社員が二倍早く育つ！『叱り力』と『フォロー力』」PHP総合研究所社長・江口克彦「松下幸之助と私の二十三年間『経営の神様』は猛烈に叱るけど、『フォローの神様』だった！」[日経ベンチャー] 十一月号、日経B P社
- ◆「特集2 社員が二倍早く育つ！『叱り力』と『フォロー力』」『叱れな

い時代」に専門家が警告 社長、社員をちゃんと叱ってますか？」『日経ベンチャー』十一月号、日経B P社

◆「使える一冊、播さぶられる一冊」谷口全平『松下幸之助 人生をひらく言葉』『日経ベンチャー』十一月号、日経B P社

◆「異能経営者がゆく」第47回 サンコー社長・下泉澄夫氏『社員は会社の宝。そう信じて貰くうちに活力ある会社が生まれました』『経営者会報』十一月号、日本実業出版社

◆「特集 天真を發揮する」インタビュー① エリアリング代表・田中敏則『紹介営業一筋に前人未到・千棟の住宅を販売』『致知』十一月号、致知出版社

◆大濠一朗「愉快に働く十カ条」第二条 仕事を自分の学問にせよ』『理念と経営』十一月号、コスモ教育出版

◆高橋誠之助「もう一人の創業者 松下幸之助の（その二十三）」「理念と経営」十一月号、コスモ教育出版

◆田舞徳太郎「小説 松下幸之助」第二十三話 前進』『理念と経営』十一月号、コスモ教育出版

◆梶原一明「総力特集 とことん自分流！ いくつになっても『格好いい人』私の憧れるあの人 好きを仕事にした本田宗一郎』『ほんとうの時代』十一月号、P H P 研究所

◆谷口全平「松下幸之助の歩んだ道・学んだこと」十 見合いと結婚——縁とは不思議なもの』『P H P』十一月号、P H P 研究所

◆「松下幸之助 初めに思いありき」夢を共有する』『PHP Business Review』十一月・十二月号、P H P 研究所

◆「夢を共有する」——PHP Business Reviewの視点』『PHP Business Review』

十一月・十二月号、P H P 研究所

◆江口克彦「松下幸之助哲学『松翁論語』を読む」28 社員が成長する環境づくりこそ経営者の仕事である』『PHP Business Review』十一月・十二月号、P H P 研究所

◆天外何朝「PHP Webサイト『松下幸之助 成功塾——道をひらく』関連企画」ソニー式「燃える集団」による人づくり』『PHP Business Review』十一月・十二月号、P H P 研究所

◆「真々庵の四季」『PHP Business Review』十一月・十二月号、P H P 研究所

◆谷井昭雄「ずいひつ」日中友好の進展』『財界』十一月六日号、財界研究所

◆「ひと劇場」サイボウズ社長・青野慶久氏「パソコン少年の夢は世界へ」『日経ビジネス』十一月二十六日号、日経B P社

◆「特集『出処進退』男の美学」本田宗一郎、小倉昌男……美学を貫いた経営者たち』『Boss』十二月号、経営塾

◆上甲晃VS高野登「特集 喜びの種をまく」松下幸之助とリッツ・カールトンに学ぶサービスの極意』『致知』十二月号、致知出版社

◆「特集 喜びの種をまく」インタビュー② コメリ会長・榎賢一「世の中の人々の幸せのためにこの仕事がありますように」『致知』十二月号、致知出版社

◆田舞徳太郎「気づきの人間学」第一五一回 為さざる有るなり』『致知』十二月号、致知出版社

◆伊與田覺「社長塾 論語の対話」その二十四 政は正なり』『理念と経営』十二月号、コスモ教育出版

◆高橋誠之助「もう一人の創業者 松下幸之助の（その二十四）」「理念と経営」十二月号、コスモ教育出版

◆田舞徳太郎「小説 松下幸之助」第二十四話 少年松下幸之助 人生のペダルを漕げ』『理念と経営』十二月号、コスモ教育出版

◆北康利VS北畑隆生「よみがえる匠の国・日本」『Voice』十二月号、P H P 研究所

◆坂本慎一「総力特集 池田勇人と昭和30年代 奇跡の『高度成長』を生んだもの」『所得倍増は人つくりの方便』松下幸之助との対話』『歴史街道』十二月号、P H P 研究所

◆渡邊祐介「特集 道は必ずひらく」松下幸之助・道をひらく言葉 運命を味わい、運命に味つけをする』『P H P』十二月号、P H P 研究所

◆谷口全平「松下幸之助の歩んだ道・学んだこと」十一 ソケット開発時の悔しさ——出鼻をくじくな！』『P H P』十二月号、P H P 研究所

◆岩田重敏「現代ライブラリー」谷沢永一「嫉妬の正体」『週刊現代』十二月八日号、講談社

◆「社長の意識と行動」全調査』『経営者会報』臨時増刊号（十二月二十五日発行）、日本実業出版社

【企画刊行物】

◆P H P 総合研究所研究本部「『商いのこころ』ワンマン経営では」「あなたの街のでんきやさん」七月号（販売店向け情報WEBサイト）、パナソニック コンシューマーマーケティング

◆江口克彦「松下幸之助の人の育て方」『教育のプリズム（ノートルダム教育 第6号）』（機関誌）、ノートルダム女学院、七月発行

◆「すなお」一九〇号（機関誌）、全国P H P 友の会「すなお」編集室、七月発行

◆P H P 総合研究所研究本部「『商いのこころ』ムダなものはない』『あなたの街のでんきやさん』八月号（販売店向け情報WEBサイト）、パナソニック コンシューマーマーケティング

◆「シリーズ経営哲学対談」3 江口克彦氏と経営哲学を語る』『経営哲学 第4巻 1号』（機関誌）、経営哲学学会、八月発行

◆三井泉「日本におけるステークホルダー観の形成——松下の『保信』思想を中心として——」『経営哲学 第4巻 1号』（機関誌）、経営哲学学会、八月発行

◆小松章「コメント」三井報告「日本におけるステークホルダー観の形成——松下の『保信』思想を中心として——」を聞いて』『経営哲学 第4巻 1号』（機関誌）、経営哲学学会、八月発行

◆水野敦文「明日の君たちに伝えたい」人を大切にすること『研究ネット通信 道は無限』第九十二号（社内向けWEBサイト）、P H P 総合研究所研究本部、八月発行

◆P H P 総合研究所研究本部「『商いのこころ』限度をわきまえる』『あなたの街のでんきやさん』九月号（販売店向け情報WEBサイト）、パナソニック コンシューマーマーケティング

◆木村治美「『教育随想』教育再生の現場は、会社であり」「『教育再生』神無月（十月）号（機関誌）、日本教育再生機構

◆岩崎輝明「『60万人愛食者達成に向けて』真心こめてサンキュレターを」「さざ波」十月号（社内誌）、玄米酵素

◆P H P 総合研究所研究本部「『商いのこころ』販売に成功するためには」

- ◆「あなたの街のでんきやさん」十月号（販売店向け情報WEBサイト）、パナソニックコンシューマーマーケティング
- ◆山添祥則「松下電器の技術経営―技術者のための経営理念」（冊子）、コーポレート技術研修センター・松下電器産業人材開発カンパニー、十月発行
- ◆「特別インタビュー」ノースリバー・ベンチャーズ フランシス・マキナニーさん「明日の松下を創るために」『新経営研究』VOL.4（社内誌）、松下電器産業「新経営研究」編集委員会、十月発行
- ◆「すなお」一九一号（機関誌）、全国PHP友の会「すなお」編集室、十月発行
- ◆福原耕「明日の君たちに伝えたい」一瞬をとらえて指導された松下創業者」『研究ネット通信 道は無限』第九十四号（社内向けWEBサイト）、PHP総合研究所研究本部、十月発行
- ◆PHP総合研究所研究本部「『商いのこころ』 衆知を生かす心構え」『あなたの街のでんきやさん』十一月号（販売店向け情報WEBサイト）、パナソニックコンシューマーマーケティング
- ◆「世直し」一〇〇カ条に向けて」『世直しかわら版』第四一号（機関誌）、世直しネットクラブ、十二月発行
- ◆水谷隆夫「『明日の君たちに伝えたい』どんなに忙しくとも気配りを大切にされた人」『研究ネット通信 道は無限』第九十六号（社内向けWEBサイト）、PHP総合研究所研究本部、十二月発行

【新聞】

- ◆「[新入社員の意識今年度、能率協会まとめ] あこがれの経営者松下幸之助氏」七月三日、日本経済新聞
- ◆北本光峰「『濤標』松下幸之助の成功に学ぶもの⑤」七月三日、大阪日日新聞
- ◆「『上方けいざい時評』街づくり市民主役に」七月八日、読売新聞
- ◆森下洋子「好きなもの」七月八日、毎日新聞
- ◆福川伸次「『温故創新』の新日本様式」七月十五日、読売新聞
- ◆「インド独立60年 『ガンジー』の行方」③ ハイテク外資の来襲 幸之助ならどうするか」七月十六日、産経新聞
- ◆小林節「『一刀両断』松下幸之助の人物選択眼」七月十七日、大阪日日新聞
- ◆「大開小学校出前授業」『松下幸之助と大開』挑戦し成功背景学ぶ」七月十九日、毎日新聞特別号外
- ◆「再編への号砲 ビクター・ケンウッド統合へ」下 VHS成功松下に貢献『理想の親子関係』続かず」七月二十六日、産経新聞
- ◆「フロントランナー」カメラータ・トウキョウ会長 井阪紘さん」七月二十八日、朝日新聞
- ◆「『若...青春白書』亀田訓生さん 教育施設として企業ミュージアムの魅力PR」七月三十一日、産経新聞夕刊
- ◆「理想の経営者」幸之助氏一位」八月三日、産経新聞
- ◆「『上方けいざい時評』創業精神忘れずに」八月五日、読売新聞
- ◆「発信箱」松下さんと城山さん」八月五日、毎日新聞
- ◆「日本を考える――揺れる経営」⑤ 企業倫理 京セラ名誉会長・稲盛和夫氏「共存・調和の哲学必要」八月二十六日、読売新聞
- ◆「筆洗」八月二十七日、東京新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第八回 起死回生！ 見本の無料配付」十月二十三日、産経新聞
- ◆「フロントランナー」カネボウ化粧品社長 知識賢治さん」十月二十七日、朝日新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第九回 噛み締める商売の厳しさ」十月三十日、産経新聞
- ◆「フロントランナー」ローレル社長 今井浩恵さん」十一月三日、朝日新聞
- ◆渡邊祐介「『決断力』の背景には『葛藤力』」十一月五日、生産性新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第十回 住友銀行との出会い 長男の死」十一月六日、産経新聞
- ◆「『売れてる本』水野敬也（著）『夢をかなえるゾウ』」十一月十一日、朝日新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第十一回 成功の鍵は『不可能』を消すこと」十一月十三日、産経新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第十二回 脳髓を絞りつくして倒産回避」十一月二十日、産経新聞
- ◆「談話室」思いだす松下翁の優しい顔」十一月二十日、産経新聞
- ◆「『拝見します』松下電器歴史館 昭和の『三種の神器』展示」十一月二十三日、産経新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第十三回 経営の達人は『人生の達人』なり」十一月二十七日、産経新聞
- ◆「『郷を創った人たち 時代を超える暮らしの基盤』④ 私たちの暮らしに直結 産業構造を変革した名神高速道路」十一月二十八日、産経新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第一回 いまこそ『神様』に問いたい」九月四日、産経新聞
- ◆「PHP総合研究所社長・江口克彦さん『墮落哲学なき経営者 人間辛せにする』信念を」九月四日、読売新聞夕刊
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第二回 涙の『紀ノ川の別れ』」九月十一日、産経新聞
- ◆「環境力」第4部『対岸の火事』ではない① おもちゃが危ない 汚染拡散 先進国にも責任」九月十二日、日本経済新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第三回 悲しげな目をした少年」九月十八日、産経新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第四回 『これからは電気の時代や！』」九月二十五日、産経新聞
- ◆川島靖男「『濤標』継続する力で伝統芸能興隆」九月二十八日、大阪日日新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第五回 見合い、結婚、そして独立」十月二日、産経新聞
- ◆鷺田清一「『何やってんのやら』政界角界リーダー考 窮地かわす『しなり』欠如」十月三日、読売新聞
- ◆「追想録」鬼塚喜八郎さん（アシックス創業者）『科学的』靴作りに疾走」十月五日、日本経済新聞夕刊
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第六回 売れなかった改良ソケット」十月九日、産経新聞
- ◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第七回 信頼の経営：『松下電器』創業」十月十六日、産経新聞

夕刊

◆「『びいぶる再訪』松下幸之助さん 神様、堂々と国家を叱る」十一月三十日、夕刊フジ

◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第十四回 創業命知元年、『水道哲学』開眼」十二月四日、産経新聞

◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第十五回 鬼門関係なし門真へ本社移転」十二月十一日、産経新聞

◆「ほっとTime」経営の神様、福沢諭吉……あやかりまつせ 野田阪神本通商店会「出世街道」大売り出し」十二月十四日、毎日新聞夕刊

◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第十六回 『こけたら立ちなはれ』前進の経営」十二月十八日、産経新聞

◆「『経営の視点』電機再編、震源地はテレビ 今年国内、来年は世界規模？」十二月二十四日、日本経済新聞

◆北康利「『同行二人 松下幸之助と歩む旅』第十七回 生き残りの鍵は『日に新た』」十二月二十五日、産経新聞

【その他】

◆「松下幸之助の経営哲学に学ぶ成功への指針百カ条」(CD) 十月、P H P 研究所